

# 令和7年1月期 業務実績報告書（経営総務課）

## 一 般 事 項

### 1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	29,933	301,950	303,200	302,951	△ 1,250	△ 1,001
2 調定量	m <sup>3</sup>	606,301	6,146,085	6,248,000	6,261,202	△ 101,915	△ 115,117
3 調定料金(税抜)	円	185,318,910	1,875,005,435	1,890,000,000	1,769,902,811	△ 14,994,565	105,102,624
4 口振加入件数	件	24,480	247,225	—	248,995	—	△ 1,770

### 2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,279	192,818	193,190	190,827	△ 372	1,991
6 調定量	m <sup>3</sup>	393,983	3,870,224	3,849,960	3,854,369	20,264	15,855
7 調定料金(税抜)	円	82,173,292	754,612,733	761,280,000	652,443,914	△ 6,667,267	102,168,819

### 3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	72,532	—	73,989	△ 1,457
9 給水件数	件	29,800	—	29,868	△ 68
10 開栓処理件数	件	152	2,142	2,155	△ 13
11 閉栓処理件数	件	174	2,335	2,402	△ 67
12 給水工事設計審査	件	30	318	400	△ 82
13 給水工事竣工検査	件	44	472	541	△ 69
14 経年メーター交換	件	388	4,405	4,036	369
15 メーター口径変更	件	6	27	36	△ 9
16 督促状発送数	件	1,424	14,148	13,629	519
17 月末停止件数	件	120	—	111	9

### 4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	17	214	258	△ 44
19 排水設備工事完了検査	件	23	223	269	△ 46

### 5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
20 当年度分	216,091,689円	89.52%	216,997,731円	88.85%	0.67%	89.64%	89.64%
21 過年度分	2,927,162円	98.57%	3,317,547円	98.20%	0.37%	98.31%	98.03%
22 計	219,018,851円	-	220,315,278円	-	-	-	-

### 6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
23 当年度分	111,009,171円	86.63%	97,985,460円	86.35%	0.28%	87.57%	87.87%
24 過年度分	669,043円	99.28%	674,585円	99.12%	0.16%	99.22%	99.17%
25 計	111,678,214円	-	98,660,045円	-	-	-	-

### 7 受益者分(負) 担金徴収関係

項 目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率	B-D	R 4	R 3
26 当年度分	1,431,100円	95.23%	1,634,200円	94.20%	1.03%	96.39%	95.64%
27 過年度分	1,106,400円	21.76%	1,230,400円	29.35%	△7.59%	25.44%	13.34%
28 計	2,537,500円	-	2,864,600円	-	-	-	-

## 特 記 事 項

### 1. 1月期の経営状況

#### (1) 予算執行状況等について

##### ・水道事業

##### ア 収益的収支

当期の給水収益は203,851千円(税込)で、前月期に比べて5,783千円の増、対前年同月比では1,666千円の減となっています。営業収益は204,307千円、営業外収益は事務手数料や雑収益で5,410千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など94,395千円、営業外費用は企業債利息640千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、補償金や加入金として73,650千円の執行となりました。支出は、建設改良費として機器整備費や工事請負費など41,891千円、企業債償還金として3,080千円を執行しました。

##### ・下水道事業

##### ア 収益的収支

当期の下水道使用料は90,199千円(税込)で、前月期に比べて3,131千円の増、対前年同月比では11,920千円の増となっています。営業収益は90,214千円、営業外収益は負担金や雑収益1,811千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など86,556千円、営業外費用は企業債償還金として4,131千円、特別損失は179千円を執行しました。

##### イ 資本的収支

当期の収入は、国庫補助金として114,475千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など18,286千円、企業債償還金として328,115千円を執行しました。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 総務企画常任委員会の開催

1月16日(木)に総務企画常任委員会が開催され、所管事務調査として、合併処理浄化槽整備や上下水道耐震化計画など、現在の取組みや今後予定している事業などの説明を行いました。合併処理浄化槽整備については、今後、浄化槽の整備手法を変更するため、2月定期議会に条例改正として上程するものです。また、上下水道耐震化計画については、災害に強く持続可能な上下水道システムの構築に向け、対策が必要な急所施設や避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等の耐震化を実施するものです。

#### (2) 第8回運営審議会を開催

1月29日(水)に第8回上下水道事業運営審議会を開催し、登米市下水道基本構想の見直しについて審議を行いました。この基本構想の見直しについては、目標年次や整備・運営管理手法の選定、汚水処理計画人口の設定など見直すものです。次回開催の本運営審議会(3月予定)で、本見直しについて答申を受ける予定となっております。

#### (3) 上下水道部職員研修「災害対策研修」を開催

1月30日(木)に令和6年度上下水道部職員研修として災害対策研修を開催しました。部内職員及び受託業者から37名の参加のもと、講師には仙台市水道局の千葉参事兼危機管理対策室長を迎え、東日本震災の被害と対応状況や震災後強化した取り組みなどの事例発表をしていただきました。研修会に参加して、日頃から災害に備え意識をもって訓練等を行うことが重要であると感じました。



【災害対策研修の様子】

令和7年1月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	829,044	8,301,250	8,002,210	8,209,330	299,040	91,920
総配水量	772,535	7,719,453	7,464,740	7,661,640	254,713	57,813
1 有効水量	660,866	6,564,047	6,641,440	6,636,958	△ 77,393	△ 72,911
(1) 有収水量	610,736	6,190,517	6,292,000	6,305,621	△ 101,483	△ 115,104
(2) 無収水量	50,130	373,530	349,440	331,337	24,090	42,193
2 無効水量	111,669	1,155,406	823,300	1,024,682	332,106	130,724
(1) 漏水量	111,069	1,151,533	817,040	1,019,548	334,493	131,985
(2) その他無効水量	600	3,873	6,260	5,134	△ 2,387	△ 1,261
3 有収率	79.06%	80.19%	84.29%	82.30%	△ 4.10%	△ 2.11%

※ 当月期の最大配水量は、1月8日（水）に記録した【25,680m<sup>3</sup>】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
浄水施設整備事業	9	693,617	6	649,331	3	31,019	13,267	98.1%
配給水施設整備事業	43	1,293,360	22	861,254	8	121,089	311,017	76.0%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 「登米市」及び「栗原市」の水道事業における相互連携に関する協定を締結

1月31日（金）、宮城県行政庁舎において、熊谷市長、栗原市長、宮城県知事が出席し、「登米市」と「栗原市」の水道事業における安定的な水供給に向けた相互連携協力に関する協定を締結しました。

この協定は、支所や指定避難所などの重要施設が立地する地域に対して、災害時にライフラインである「水」が早期に供給できるように、本市と栗原市から水の相互融通が可能となる水道管（緊急時連絡管）の整備を行うものです。また、水道用資機材の融通や共同調達、従事職員の技術継承・向上のための研修会の共同開催などを進めてまいります。



【締結後の記念撮影の様子】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m <sup>3</sup> /h)
	配水管	59	235.870
付属施設	0	0.000	
給水装置	98	73.897	
計	157	309.767	

【漏水調査結果：4月～1月（累計）】

※参考：漏水削減効果（金額換算）  
約2,164,007円/日当たり  
算定：R5年度給水原価 291.08円  
累計漏水量 309.767m<sup>3</sup>/h  
309.767m<sup>3</sup>/h × 24h × 291.08円

2 大巻取水口浚渫作業を実施

1月27日（月）、石巻浄水場大巻取水場において、取水口（迫川）付近に堆積した土砂の浚渫作業を実施しました。この作業は、河川に堆積した土砂が取水樋管（堤防を貫通して設置した暗渠）に流入し取水の妨げとなることを未然に防止し、安定した取水を図ることを目的として行うものです。この作業は、年1回実施しています。

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	51,320	529,283	516,564	12,719	3処理場
米谷・錦織処理区	10,096	112,706	108,103	4,603	
豊里処理区	29,970	302,571	298,328	4,243	
津山処理区	11,254	114,006	110,133	3,873	
流域関連特定環境保全公共下水道（石越）	12,815	118,877	121,963	△ 3,086	
農業集落排水	97,793	1,099,522	1,111,491	△ 11,969	24処理場
迫地区	7,560	82,328	83,937	△ 1,609	
東和地区	2,847	27,703	27,951	△ 248	
中田地区	28,839	316,412	317,305	△ 893	
豊里地区	1,819	19,571	19,397	174	
米山地区	38,570	462,543	467,129	△ 4,586	
南方地区	18,158	190,965	195,772	△ 4,807	R6.4.1時点
浄化槽（特地・個排）	45,402	443,940	437,072	6,868	2,163基
合計	434,559	4,664,970	4,818,032	△ 153,062	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	10	764,969	10	677,984	1	21,427	65,558	91.4%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	61	573,639	32	401,353	29	60,770	111,516	80.6%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 道路に設置されているマンホールの高さ調整の実施

南方町山成地区の県道米山迫線において、既存のマンホールと道路に段差などが発生し、通行する際に危険と思われる箇所が確認されたことから、事故発生防止と、安全を確保するため、マンホールの高さ調整と道路の舗装復旧を実施しました。

今後も安全・安心な下水道とするため、適切な維持管理に努めてまいります。



【作業の状況】

2 中田町宝江新井田地区外の舗装復旧工事に着手

1月17日（金）に中田町宝江新井田地区外舗装復旧工事に着手しました。この工事は、過年度に管渠の埋設を実施し仮復旧の状態だった中田町宝江新井田地区外の道路舗装の本復旧（施工延長L=541.0m、舗装面積A=2,961.0m<sup>2</sup>）を行うものです。今後も継続して仮復旧の状態となっている道路舗装の復旧を実施する予定です。

○浄化槽整備事業受付状況  
(1月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
52	52	0

※令和6年度の申請受付は、12月中旬で終了しました。